

第1期(4月~5月) 期題「たのしいこどものもり」

*新しい社会への不安よりもこども園で友だちと遊んだり、発見したりすることへの喜びを味わい、生活意欲が育つ。

自然のコーナー：自然いっぱいのこどものもりではたくさんの草花を遊びに取り入れ、楽しんでいます。その中でも草花クッキングが盛り上がっています。調理器具などを使い、食べ物などに見立てて作った料理を保育者に振舞ったりテーブルに並べ友達とごっこ遊びを楽しんでいる姿が多く見られました。花びらをすり鉢ですりつぶすと水の色が変わり「本物のジュースみたいで美味しそう♪」と水の色が変化する様子を楽しんだり「きれいだね！」と感動していました。また、虫探しも大好きな子どもたち！カップを持って友達を誘い虫探しを楽しんでいます。「ダンゴムシはジメジメした所が好きなんだよ」「ミミズは土をきれいにしてくれるんだよ」などと、こどものもりには虫探し名人がたくさんいます。また、分からないことがあると図鑑で調べたり観察しています。

5月の花まつりの際に親子でまいた種や子どもたちが植えた夏野菜もぐんぐん育ってきています。「先生、ひまわりが大きくなってきたよ！」「芽が出できたよ」と水やり当番さんを中心に小さいお友達も真似をしながらみんなで毎日水をあげています。これからも身近な自然を通して発見や驚き、感動体験など自然との出会いを大切にしていきたいです。



今年度もこどものもりの草花を使い、草花クッキングが盛り上がっています。つつじの花をすり鉢ですりつぶすと水の色がピンクに変わり「いちごジュースができたよ！」と見せてくれたり、ドクダミの白い花と葉っぱを小さく切り「お豆腐とわかめのお味噌汁をつくったよ！」と、包丁やまな板などの調理器具や季節の草花で様々な物に見立て友だち同士でごっこ遊びを楽しんでいる姿が見られました。

出来た物は食べたくなってしまいそくらい本物そっくりで、子どもたちの想像力に驚きました。これからもこどもたちの発想を大切にしていきたいと思います。

外あそびのコーナー：4月に入園して来た子供たちも、園庭ですみれ組さんが優しく手をつないで園内を案内したり、一緒に砂場や滑り台、虫探しなどで遊んでくれる微笑ましい姿がたくさん見られていました。

4月中旬からは、こどものもりでもこいのぼりが揚がり始めました。

「やねよりたかい〜♪」こいのぼりの音楽が流れると「今日はお父さんこいのぼり！」「お兄さんこいのぼりにする！」と毎日たくさんの子がお手伝いに来てこいのぼりを揚げていました。そして空を見上げ自分たちで上げたこいのぼりを嬉しそうに見ている姿もありました。

登りロープが盛り上がり、玉になっている箇所に色を付け、誰がどの色まで登れたか名前を書く所を用意すると、「今日は赤まで登れた！」「昨日は赤だったのに今日は虹色まで届いた♪」とそれぞれ目標を決めて挑戦しています。5月後半からは、園庭の真ん中ではルールのある遊びとして「転がしドッチボール」が盛り上がっています。年長児を中心にルールを確認し、年中、年少児も参加し思いっきり身体を動かして楽しんでいます。これから暑くなってきますが、水分補給をしっかりと、木陰を作りつつ、子どもたちの意見を取り入れながらルールのある遊びも多めに体験していきたいです。



園庭の登りロープでは「いちばんうえまでいけた！」「きょうはあかまでとどいたよ！」と挑戦する子どもたちの姿がありました。誰がどの色まで登れたか名前を書くところを用意すると「せんせいみてて！」「きのうはみどりまでだったけれど、きょうはあかのところまでいけたよ！」と嬉しそうに名前を書いていく子どもたち。それを見たさくらさんやたんぼぼさんもすみれさんの姿を見て挑戦しています！「むずかしい〜！」という子ども達には「てつだってあげるよ！」「ロープおさえてあげる！」と優しいお兄さんお姉さんの姿も見られました。

またちゅうりっぷさんやこすもすさんのお友だちも登りロープに登る姿を見ておもわず拍手する姿もありました！

今では、登りロープだけではなく、チェーンジャングルやうんていにも挑戦する姿が見られています。また、びわの木の1番上まで登って降りてくる子どもたちの姿も！「ここまでのぼれるようになったんだよ〜！すごいでしょ！？」と得意げに見せてくれています。